

名前:阿久津 瑤

I C T T E D

私は、4年生の頃に空手を初めました。

始めてすぐの日々は、空手の基本を学びました。

最初は、難しい技もたくさんありましたがたくさん練習すると

出来ていくのがとても楽しくうれしかったです。そして、徐々に

級が上がると共に試合に出てみたいという気持ちもあり

ましたが、そこで弱気な気持ちが出てきてしまい最初の方は

は、試合に出ませんでした。そこで私は、勇気を出して

組手試合に出ました。試合会場に来た時から、ずっと緊張

していました。そして、自分の番が近づくとさらに緊張しま

した。そして試合が始まると緊張は、ピークに達しました。

とても緊張していたので練習してきた成果を発揮できず

1回戦目で負けてしまいとても悔しかったです。けれどその

悔しさを忘れてはいけなないと思いました。次は、型の試合

にでました。その試合も1回戦目で負けてしまいました。

どうして負けてしまったか、セテオを見てみました。自分が型を

しているところをよく見たことがあまりなかったなのでそのセテオ

で気付いたところもたくさんありました。試合に出してくれ

た両親、ていねいに教えてくれた先生、やさしくアドバイスを

してくれた先輩、私のアドバイスを聞いてくれた後輩、ありがと

うございます。これからもたくさん、試合にチャレンジしてみたいと

思います。



HP 掲載不可の場合のみレ点チェック

 名前を伏せて掲載可 文章掲載不可 顔写真掲載不可